

## 平成26年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	2. 保育園一般事務費
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	4. 保育園費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	補助	計画	0	0	4,078	第1章 基本施策4 施策1	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	-
							安心して子どもを産み育て、子育てしやすいまちにします	-
							保育サービスの拡充を図ります	-
								-
								-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	57	
本年度当初査定額	57	2,510

財源内訳	県支出金					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					57	△57
本年度当初査定額	57					0	2,453

<事業に関する説明>

(事業の概要)	(事業の目的)	(事業の効果)
保育園の事務管理に係る諸経費、職員向け研修、障害児保育担当者向け巡回指導、佐倉市アレルギー対応検討委員会を実施します。	・保育園運営、委託等の事務経費を一括計上し、事務の効率化を図ります。 ・保育に欠ける乳幼児を、健全育成するために、保育内容の充実を図るとともに、全園が一定水準で保育ができるよう、保育の質の向上と安全の確保を図ります。	保育の質の向上と安全の確保を目的とした研修等を実施することにより、アレルギーや疾患、発達障害等の児童を安全に保育すること、及び保育内容の充実や一定水準の保育の提供を確保することから、保育園入園児童の処遇及び保育環境の向上が期待できます。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)
発達障害等の個別支援の必要な児童の入所が増加しており、安全で円滑な保育を実施することが困難となっている。	発達障害児等の保育方法について指導、助言できる臨床心理士の巡回相談の予算を増額する。	個別支援検討委員会を廃止し、巡回相談の回数を増やした。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	298	236	62
09	60	159	△99
11	999	1,042	△43
12	170	168	2
14	356	1,234	△878
19	627	632	△5

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	02	03	06	00	安心こども基金事業費補助金	57	57	70	△13
差引一般財源								△57	2,453	△70	2,523